

阪口研究室とは？

～快適な情報の共有や伝達を求めて～

どんなことをやるのか？

- 今使っているシステムは快適ですか？
 - そうでないなら改善を目指そう！(あくまでも卒研の一環として)
- 快適なアプリの構築を！(構築作業も快適にしたい！)
 - 最近はLinked (Open) Data の利活用を中心にしていますが、それに限りません
 - 例えば、一企業に牛耳られるような心配がない、Internet本来の自立分散型の情報共有や意思伝達ツールの新たな姿を考えてみるとか？
- 情報の共有や伝達を支える技術を念頭に
 - 情報の共有や伝達を快適に行う(大目標)
 - そのために様々なアプリケーションシステム(アプリ)が構築されている
 - 「快適」には「安全」も含まれる(結果として「安心」も得られる)
- 最近はWebAssemblyにも少し注目中(かつての言語屋魂:-)
 - 外部サービスに頼らず、Webブラウザ内で入門者向けプログラミング環境を(現在進行形)

最近の主だったテーマ例(他研究室と共同のものもあり)

■ Linked (Open) Data の整備・拡充への Crowdsourcing 利用

■ Linked (Open) Data の開発・接続・検索(発見)の支援

(これまでのテーマ例は下記の3年生向けWebページをご覧ください)

キャッチフレーズは「動いてナンボの阪口研」！

電気工学やハードウェアから、ネットワーク全7層、ソフトウェアはOSからアプリケーション、そして図書館学を学んできた指導教員によるアドバイス有☑:-)

・ゼミ等: 週一全体ミーティングが通例(+個別指導等)

氏名: 阪口 哲男

Webページ: <https://www.sakalab.org/>

(3年生向けWebページはここからリンクします)

Eメール: saka あっと slis.tsukuba.ac.jp

研究室: 7D312(春日エリア7D棟3階)

共同研究室: 学系共同研究スタジオ3(情報メディアユニオン棟3階)

